



平成 28 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社 AKIBA ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 下津 弘享
(JASDAQ・コード番号 6840)
問合せ先 取締役管理本部長 五十嵐 英
(TEL. 03-3541-5068)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 15 日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 平成 28 年 3 月期 連結業績予想の修正

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,700	100	100	50	5.57
今回修正予想(B)	4,706	138	139	56	6.27
増減額 (B-A)	1,006	38	39	6	
増 減 率 (%)	27.2	38.7	39.7	12.6	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	4,019	55	54	△129	△15.28

(注) 今回修正の 1 株当たり当期純利益は、平成 28 年 3 月 31 日時点の期中平均株式数を用いております。

2. 修正の理由

売上高につきましては、主にメモリ製品製造販売事業ならびに通信コンサルティング事業における増加により、当初の業績予想を大幅に上回る見通しとなりました。メモリ製品製造販売事業につきましては、大型案件の受注、新規商材の販売開始、株式会社アドテックの新規事業であるハードウェアソリューションでの受注、ならびに、慎重に見ていた PC 組込み用途の販売活動が下期も堅調に推移したことによるものであります。また、通信コンサルティング事業につきましては、主力事業の BPO サービスが下期全体を通して計画を大幅に上回って好調に推移したこと、第 4 四半期において公衆無線 LAN(Wi-Fi)整備事業が計画を上回って好調に推移したこと、ならびに、株式会社モバイル・プランニングが WiFi レンタル事業を買収したこと等によるものであります。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、事業規模の拡大による販管費の増加、M&A に係る一時費用やのれんの計上、法人税等の増加により伸びは圧縮されたものの、売上高の増加を受けて当初の業績予想を上回る見通しであります。

※ 上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。従いまして、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上